

## フードバレー・シェフの会「ハンガリーフェア」 駐日ハンガリー大使来勝のお知らせ

北海道・十勝の洋食文化の向上を図ることで「フードバレーとがち構想」に貢献しようと、地元の若手料理人を会員に「フードバレー・シェフの会」を立ち上げました。「十勝型キュージーヌ」を開発し、観光振興につなげるのが目的です。

2月23日からは第1弾のイベントとして「ハンガリーフェア」を企画しました。十勝ヒルズ(北海道幕別町)料理長で駐日ハンガリー大使館前料理長のモルドヴァン・ヴィクトル氏の指導の下、会員各店で独自にアレンジしたハンガリー料理を提供します。

第1弾のイベントは駐日ハンガリー大使館と外務省の協力を受けて開催するもので、駐日ハンガリー特命全権大使のセルダヘイ・イシュトバーン氏、在ハンガリー日本国特命全権大使の山本忠通氏が2月22日に来勝する運びとなりました。同日は両大使を囲んでの夕食会などを催し、北海道とハンガリーの国際交流にもつなげる予定です。

事業の趣旨にご理解いただき、シェフの会の事業とハンガリー大使来勝関連行事を取材していただければ幸いです。

フードバレー・シェフの会について	.....	別紙①
駐日ハンガリー特命全権大使来勝日程	.....	別紙②
ハンガリー大使を囲む夕食会	.....	別紙②

### フードバレー・シェフの会

会長 馬淵 義範 副会長 金賀 剛彦

事務総長 林 克彦 梶原 一生

■問い合わせ■

十勝毎日新聞社 社長室(能勢、国見)

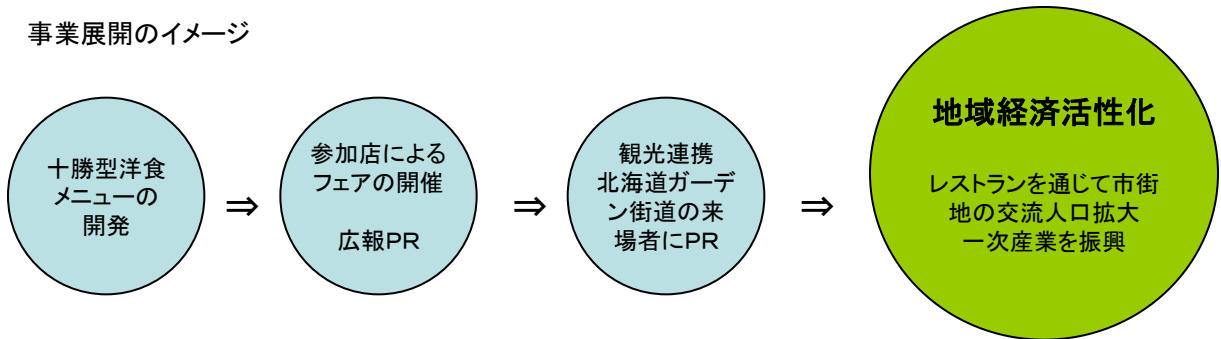
北海道帯広市東1条南8丁目2 0155・22・2121



## フードバレー・シェフの会と「ハンガリーフェア」について

- 目的 ◇十勝型洋食(キュージーヌ)の確立による十勝食材の振興  
◇レストランの活性化による十勝の1次産業の振興  
◇北海道ガーデン街道と連動、交流人口の増加による市街地の経済活性化

事業展開のイメージ



構成メンバー

- 会長 = 馬淵 義範(十勝農園) 副会長 = 金賀 剛彦(ビストロ コムニ)  
名誉会長 = モルドヴァン・ヴィクトル(十勝ヒルズ)  
会員 = 伊藤 礼蔵(北海道ホテル バードウォッチ・カフェ)  
ウェル・ベルトラン(十勝ヒルズ) 織田 武司(十勝トテッポ工房)  
準会員 = 塚田 宏幸(パルコ札幌)  
佐々木 維瑠(カフェレストラン 繪麗) 佐々木 章太(エレゾ社)  
事務総長 = 林 克彦(ランラン・ファーム) 梶原 一生(丸勝)



### ■ ハンガリーフェア ■

2月23日～3月末

ハンガリー大使館前料理長のモルドヴァン・ヴィクトル氏の指導で、参加各店が独自にアレンジし、十勝産食材を使ったハンガリー料理を提供します。

参加店(5店)

- 十勝ヒルズ(幕別町) 十勝農園(帯広市)  
ビストロ コムニ(帯広市) 十勝トテッポ工房(帯広市)  
北海道ホテル バードウォッチ・カフェ(帯広市)

モルドヴァン・ヴィクトル ブダペストの数々のレストランで経験を重ね、5星ホテル「ル・メリディアン・ブダペスト」で多くの政治家にも料理を提供。ハンガリーの最も古い老舗カフェ「ジルボー」を経て、在日ハンガリー大使館シェフとして活躍した。昨年8月から十勝ヒルズに勤務。

